

令和8年度 農作業安全研修

乗用型トラクター 耕うん技術総合コースⅡ

令和8年6月9日（火）～6月11日（木）

（定員：8名）

（研修のねらい）

本研修は、地域リーダーの一般農業者（将来的にリーダーとなり得る農業後継者等を含む）等が、乗用型トラクターの安全運転、ほ場作業を行うために必要な体系的な知識、基本的な安全操作技術の習得を目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月日	区分	研修項目等	主な内容	場所
6/9 (火)	午前	9:00～ 開講式・オリエンテーション 9:15～12:00 農作業安全講義・演習 (講師：研修調整官 深瀬 征彦)	農作業事故の実態、事故防止に有効な危険予知訓練（KYT）演習	水戸ほ場 第3研修室 〃
	午後	13:00～14:20 トラクターの構造と機能講義 (講師：技術研修指導官 広木 司) 14:20～15:00 耕うん・整地作業の理論講義 (講師：技術研修指導官 広木 司) 15:00～16:00 工具等の取り扱い講義 (講師：技術研修指導官 山田洋一)	各部（エンジン、電気装置、動力伝達装置等）の構造と機能 耕うん整地作業の意義、作業機の種類と構造、作業方法 基本的な工具の種類と使用目的、安全な使用方法	機械教室 〃 〃
6/10 (水)	午前	9:15～12:00 トラクターの仕業点検実習 (講師：研修企画係長 早田茂一)	系統毎（燃料、潤滑、冷却、走行等）の点検箇所と点検方法	運転コース
	午後	13:00～16:00 トラクターの基本的な安全運転実習と傾斜面路危険体験 (講師：研修企画係長 早田茂一)	安全な発進、駐車、方向変換の操作手順、10度の斜面をサイズ・速度の異なるトラクターで走行した場合の危険性比較と安全確保の方法、15度（安全装置付）の斜面での横転擬似体験、急坂（15度・20度）を昇降する時の危険性比較	運転コース ・傾斜面路
6/11 (木)	午前	9:15～10:45 作業機の着脱 10:45～12:00 耕うん実習（プラウ耕起及び砕土・整地作業） (講師：技術研修指導官 広木 司)	安全で効率的なロータリ作業機等の着脱方法 安全で効率的なプラウ耕起及び砕土・整地（パワーハロー等）作業手順	運転コース 練習ほ場
	午後	13:00～16:00 耕うん実習（ロータリ耕うん作業） (講師：技術研修指導官 広木 司) 16:00～ 閉講式	安全で効率的なロータリ耕法（各種機能、旋回方法等）	〃 第3研修室

注：1 天候等により日程が変更になることがあります。

2 テキスト「トラクターの機能と基本操作」（日本農業機械化協会、¥2,420）を使用します。

3 作業着、作業手袋を持参してください。

4 最少実施人数：2名